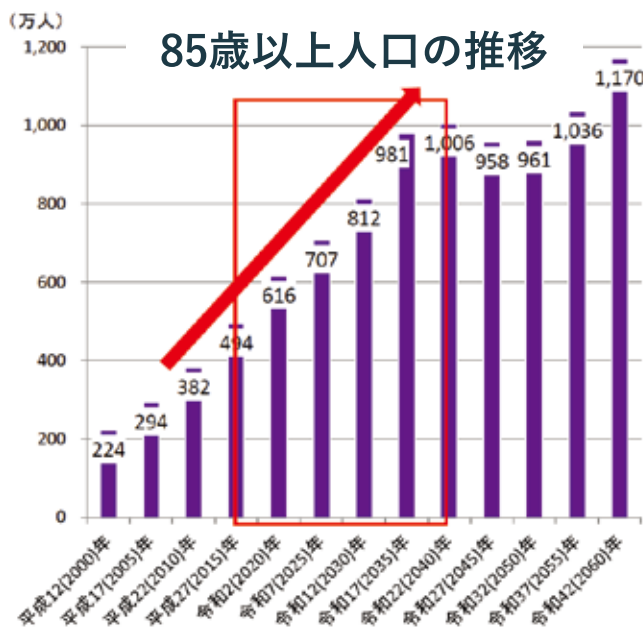


# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.149 2026年1月号

倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60  
TEL 086-444-3212  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



厚生労働省 黒田老健局長のスライド。85歳以上が10年前から急増しています。この年齢層は病気が多数あります。一つ治したら次の病気、そうするうちに寝たきりのリスクがあります。

医療のあとは施設という一方、高齢者には仕方のない事情もあり、再び病状悪化、入院、治っても衰弱となりかねません。

## 【老健の機能】

「在宅復帰施設」と明記されました。その老健の今後を描くため11月の全国老健大会（山口県下関市）に行き参りました。

## 【わがこと】

厚労省は「ときどき入院、ほぼ在宅」をポスト2025年の医療・介護提供体制で提唱しました。それを実現できるのが図中の「ケアサイクル」や当施設の「循環リハビリ」です。必要なのは予防視点のサービスです。

（老健あかね管理者 岡山県老人保健施設協会 副会長 鍛本真一郎）

## 【はじめに】

が、介護老人保健施設、通称「老健」は2018年度介護報酬改定で

## 国が求める老健は「地域包括ケアステーション」

全国介護老人保健施設大会in下関



2026年への抱負

明けましておめでとうございます。いきなりですが師走に改正医療法が決まりました。年初に大口を叩かないと鬼に喰われそう。内容です。ベッド数削減、外来過多など医師偏在の是正です。人口が減り続けるなか85歳以上がピークに達する2040年に合わせた制度設計です。

医療の使命も「治す」から「治し支える」に変わります。「支える」の核心は「予防支援」だと考えます。85歳の生活機能低下を予防するのです。まさしくコープリハ・あかねの「地域丸ごとリハビリ」の使命です。

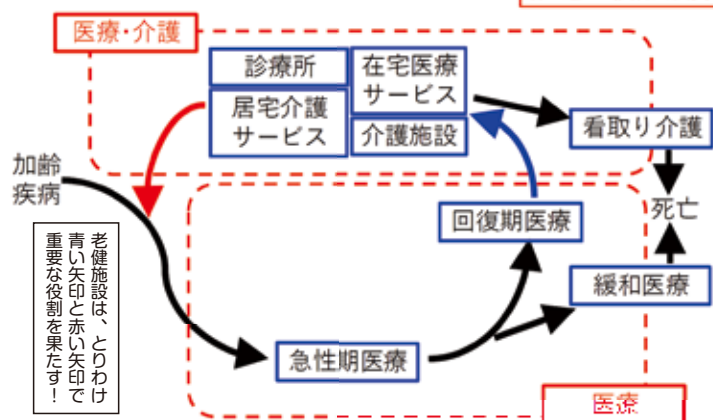
（コープリハビリテーション病院 老健あかね 管理者 鍛本真一郎）

## ケアサイクル

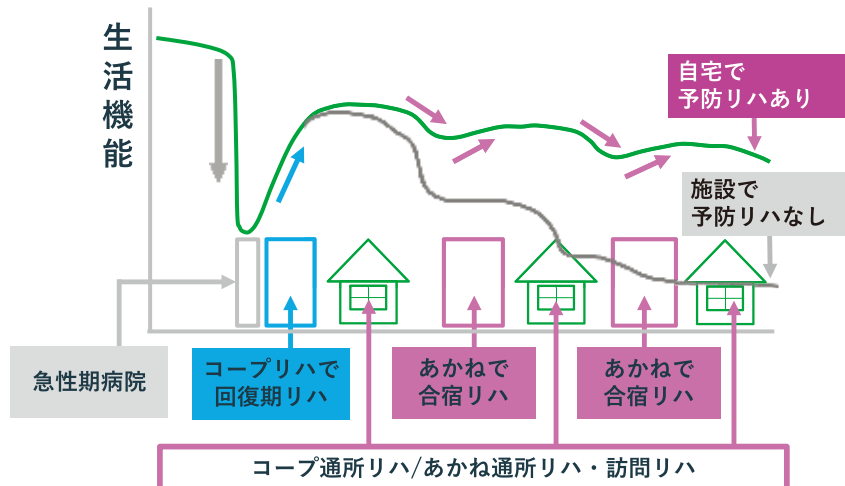
（長谷川敏彦によるものを筆者にて一部改題して作図）

出典：長谷川敏彦『ケアサイクル論－21世紀の予防・医療・介護統合ケアの基礎理論』『社会保障研究』Vol.1, No.1, pp63-64 国立社会保障・人口問題研究所, 2016

高齢者は死亡するまでに  
・男性は3～5回  
・女性は5～7回  
…の「ケアサイクル」を繰り返す（長谷川敏彦）



## コープリハと老健あかねが提唱する「循環リハビリ」



東洋大学社会福祉学科の高野龍昭教授のスライド。老健の誕生から今を講演。長谷川敏彦著「ケアサイクル論－21世紀の予防・医療・介護統合ケアの基礎理論」（人口問題研究所，2016）を一部改題し紹介。

筆者が提唱する「循環リハビリ」。前図の「ケアサイクル論」と同時期にモデル化しました。特徴は高齢者に循環（サイクル）してリハビリを提供することです。予防の視点で在宅高齢者の生活機能の衰えを防ぐことが目的です。

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

医療生協がする建物まるごとリハビリ

FM軽井沢から発信



NOV 25 2025

老健は「在宅支援」の要一全国注目のモデル「建物丸ごとリハビリ」に見る統合型ケアの実践  
医療生協 コープリハビリテーション病院 院長/岡山県老人保健施設協会 副会長 鍛本真一郎さま

私の収録は11 / 25の軽井沢ラジオ大学で放送されました。上図のバックナンバーからもご視聴になれます( <https://www.karuizawaradio.university/> )

「建物まるごとリハビリ」を謳う当施設に関心を持たれたようです。

私からは医療生協を母体にする事でコープリハビリテーション病院と老健あかねとが地域の暮らしを生活機能向上を視点に包括的に支える利点を説明しました。

折しも、地域包括ケアの一翼を担う介護老人保健施設の全国大会が12月に控えています。

そこでも番組パーソナリティとお会いし地域ごとの高齢社会が抱える医療・介護問題を教わりました。

(コープリハビリテーション病院 管理者 鍛本真一郎)

管理者 鍛本真一郎

11月にFM軽井沢の番組「軽井沢ラジオ大学」に出演しました。  
これは持続可能な社会の実現、社会課題の解決に役立つ知見を毎回ゲストから聴く番組です。その理念は「インクルーシブ」です。意味は「包括」。障がいの有無に関わらず共に暮らせる社会を目指す価値観です。  
いま医療・介護業界で広まっている「地域包括ケアシステム」も同じです。それで今回、



パーソナリティの木下晃伸様。サステナブル社会の実現、社会課題の解決に役立つ知見をゲストとトークされています。経歴が異色で三菱UFJ投信のアナリストでした。全国介護老人保健施設大会 in 山口でお会いしました。

ご家族に話したくなる職業体験講座

倉敷市キャリア教育事業企業学び楽舎



倉敷医療生活協同組合 コープリハビリテーション病院

職業体験講座～看護と介護、そしてリハビリの3者一体で患者さんを元気にしよう～  
私たちは、病院と老健の事業紹介を行った後に、看護科による注射器とAED操作、介護福祉士による手動車や身体想定での食事や介助、理学療法士による体力測定や車椅子操作など3つの内容を準備しています。どれも普段の生活では体験できない内容ばかりとなっています。医療や介護、リハビリの分野で活躍に悩む方はぜひご参加してください。

図1 倉敷市キャリア教育推進事業の企業学び楽舎パンフレット

【ワクワク感を大切に】

我々は看護師・介護福祉士・理学療法士の3職種(写真)で講座を企画し、講話に加え体験型の講座(図1)を取り入れ、受講生がワクワクできるように工夫しています。校内では決して体験する事が出来ない内容を企画しております。

【生徒からの高い満足度】

講座後のアンケート結果では、良かったが合計93%。加えて、「家族に話したい」が77%(図2)など、今年度も高い評価を頂きました。感想文には、「将来のことについて考えるときの参考になった」の記



前田理学療法士(左)、戌亥看護師(中央)、畑元介護福祉士(右)

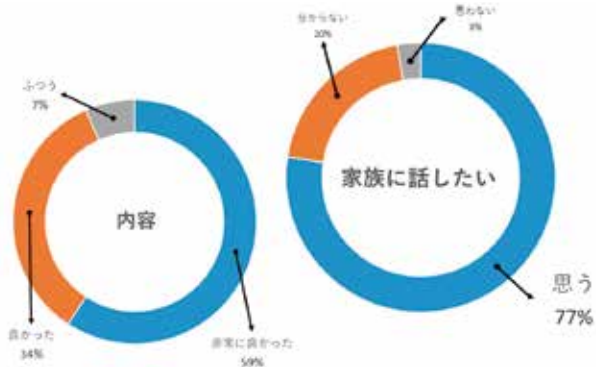


図2 アンケート結果。「良かった」が93%(左図)、「家族に話したい」が77%(右図)と体験講座の高い満足度を示しています

載もあり、生徒のキャリア形成の一助になっている事を実感

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院 事務課 安原純子

感できました。次年度も引き続き事業へ参加していきます(コープリハビリテーション病院・老健あかね 科長 佐藤雅昭)



お問い合わせ先

倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね

TEL 086-444-3212(代表)  
受付時間 平日 9:00～16:30  
土曜日 9:00～12:00  
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町1-60  
ホームページ: <http://coopreha.jp/>  
メールアドレス: [info@coopreha.jp](mailto:info@coopreha.jp)  
広報委員会  
発行責任者 笹 勝人

診療表						
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30～12:00 [086-444-3212]				老健あかね [086-446-6541]		
	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健康アップ 教室	訪問 リハビリ
診療時間	午前 9:00～12:30	14:30 ～ 15:00	午後	9:00 ～ 16:50	9:30 ～ 11:00	
月	1/26、2/9 中角 (整形外科) 本田			○		○
火	渡辺 本田	○ (予約制)	滝本 (予約制)	○		○
水	飯塚			○		○
木	太田		滝本 (予約制)	○		○
金	香口 本田			○		○
土					○	○

医療福祉相談・連携室			
相談 受付時間	平日	9:00～12:00 13:30～16:30	
	土曜日	9:00～12:00	
	日・祝日	休み	